

希 望

チユーリツヒ日本人学校便り

平成 28 年 5 月 4 日 発行

第 5 号

発行人 校長 鈴木史良

新歓ハイキングでの輪広がる

—— 新しい仲間を迎え、高まったチームワーク ——

冬に逆戻りしたかのような天候が続いた4月末でしたが、4月29日(金)は朝から晴天に恵まれました。2校時まで授業をおこなった子どもたちは、リュックを背に校庭に集合しました。はじめの会を終え、いざグライフェン湖に向かって出発！ 小学1年生から中学3年生まで、たて割りに2つの班（J S班A、B）にわかれてそれぞれ別のルートを経由して約40分間歩きました。それぞれのグループリーダーとなる中学生たちは、火おこしに使う薪や鉄網を大きな袋に入れて運んだり、小学部1年生と手をつないで歩いたりする等、上級生らしい役割を当たり前のように果たしていました。湖のほとりに到着すると、さっそくグループごとにブロックで簡易バーベキュー台を作り、火をおこして各自持参

したソーセージや串刺しにした肉や野菜を焼きました。あたりに香ばしいにおいが広がり、湖からのそよ風に運ばれる春の薫りとともに、すばらしいランチとなりました。

食後、今年度の学級目標が各学年の子どもたちから発表されましたので、紹介いたします。どの学年も1年間を通して、実現に向けてがんばってほしいと思います。

【学級目標・J S班A、Bの紹介】

- 1、2年生・・・～えがお～ げんきいっぱい やさしさいっぱい やるきいっぱい
- 3、4年生・・・ 明るく楽しく みんなのために 協力するクラス
- 5、6年生・・・ ～楽しく元気に 輝け シリウスの戦士たち～

- * 年上をサポートするサポート戦士！
- * みんなのお手本となるお手本戦士！
- * 年下が困っていたら助けるお助け戦士！

中学部・・・～ふゆのアイスリーダー～

- 「ふ」……フォローし合う
- 「ゆ」……有言実行
- 「ア」……あいさつ
- 「イ」……一生懸命
- 「ス」……素の自分を出す
- 「リーダー」……学校を引っ張る

J S班A・・・ポカポカ7（ズィーブン）
ポカポカあたたかい雰囲気、周りのみんなの心をあたためます。

J S班B・・・たんぼぼ7（セブン）アップ
たんぼぼのように明るくがんばります。

<リーダーからの一言>

- ・ 知らない子のことがわかったし、4月の始め



おいしそうなおいが！



グライフェン湖を背に躍動！

よりも仲良くなったし、班の団結も強くなりました。これからもともに遊んでもっと仲良くなりたいです。(J S班A)

- ・ みんな、ふだん仲のよい人だけでなくいろいろな人と話ができていました。小学1年生は、最後のほうでは自分から話しかけてきて、こんな短い時間でも成長できるんだあとと思いました。(J S班B)

成長が見える小学部1年生！

小学1年生が学級目標について話し合ったとき、次のような言葉が出ました。何事にも意欲をもち、前向きにがんばろうという気持ちにあふれていますね。

「いろいろなことを知りたい。もの知りになりたい。」

「みんなにやさしくしたい。いろいろなことをやってみたい。」

「あいさつをがんばりたい。」

「先生の話ちゃんと聞いて、一人でできるようになりたい。」

その結果、1か月で次のようなことができるようになりました。

- ◎ 朝8時25分までに上着をフックにかけ、勉強道具を机の中に入れ、カバンをロッカーにしまうこと。
- ◎ 机の中の勉強道具をきれいにそろえて入れること。
- ◎ 先生方に、〇〇先生と名前を呼んであいさつができるようになったこと。
- ◎ 手を洗ったらハンカチで手を拭くこと。
- ◎ 名前を呼ばれたら「はい!」、話す時は「～です。」と言えるようになったこと。



楽しいお弁当の時間！

放課後遊びについてのご連絡

今年度の学校での放課後遊びについて、以下の通りお知らせいたします。

<原則>

- ① 解散会(16:30)までは、教員が子どもたちの遊びに付く。
- ② 解散会后(16:30以降)は教員が付く場合もあるが、保護者の付き添いのもと、遊んでよいものとする。
 - ※1 教員が付いていなくても学校の遊具は使用可(17:30まで)
 - ※2 17:30以降は器具庫を施錠する。ただし、任意に教員が付いて遊んでいる場合は、施錠を延長できる。

注意喚起のお知らせ

大使館から連絡があり、5月16日～29日までの期間は、全在外公館における伊勢志摩サミット「特別警戒期間」が設定されます。本校においてもセキュリティーカメラ&キーの導入が行われる等(現在進行中)、危機管理につきましては細心の注意を払っていく所存です。この期間はお子様の登下校にもいっそうのご留意を。